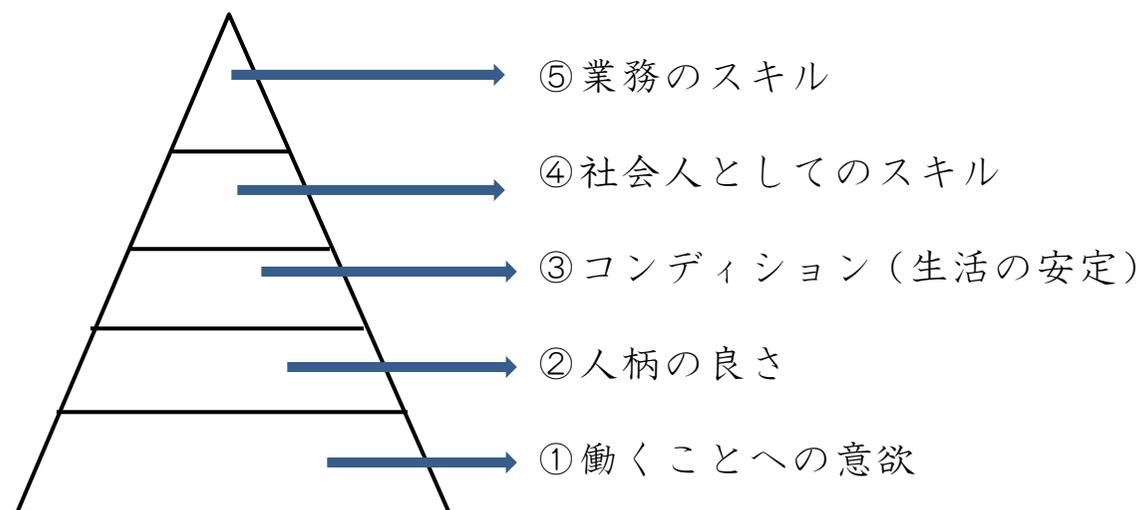


進路指導部通信

県立高等特別支援学校
進路指導部
2014.9.5 NO.5

長い夏休みを終え、みなさんはとうとう終わってしまった・・・と思っているのではないのでしょうか？この間ある移行支援事業所の方のお話をお聞きする機会がありました。みなさんは社会人になる上で必要な力は何だと思えますか？私はこの学校に来るまで子ども達には作業スキルが一番大事だと思っていました。きっと生徒たちの中にもそう思っている人もいないのでしょうか？しかし、企業の求める力というのは①働くことへの意欲②人柄の良さ③コンディション（生活の安定）④社会人としてのスキル⑤業務のスキルという順になっています。まずは①、②、③といった土台となる力をしっかりと養わなければなりません。企業さんは我々が当たり前と思っている力こそが最も大事とされているのです。挨拶ができる、健康に過ごせるだけの体力がある、自分の体調を管理できる、自分のことをしっかり理解できている等が求められる力なのです。土台がしっかりしてこそ！ですよ！今一度自分と向き合ってみましょう。本当に土台はできあがっていますか？本校を卒業した先の見通しが持っていますか？10月には卒業生の生の声が聞ける、絶好のチャンス！進路セミナーが予定されています。



～お知らせ～

神戸市障害者就労推進センターより平成26年第1回障害者職業能力開発セミナーのお知らせです。

株式会社ワールドビジネスサポート、株式会社亀井堂総本店で働かれている方々のお話を聞くことができます。講師の方々の体験談を通じて、将来の就職に向けて、今どんな準備が必要なのか、働き続けるために必要なことは何かなど考えるきっかけになればと思います。本校の卒業生が講師として参加されるようですよ！

テーマ：将来の就職に向けて！

日時：平成26年9月13日（土）13:30～16:00(受付 13:00)

場所：神戸市勤労会館403・404号室 神戸市中央区雲井通5-1-2

参加料：無料

定員：100名

申込み期限：平成26年9月10日（水）

申込み希望の方は9月8日（月）に担任を通じて進路指導部へ連絡してください。申込用紙を渡しますので、各ご家庭より申込んでください。

知っておこう⑤

今回は**職業応援助者**（ジョブコーチ）について紹介します。ジョブコーチと呼ばれています。障害のある方が職場に適応して働き続けられるようにジョブコーチが事業所に出向き、障害のある方や事業主の方、家族に対して職場適応や雇用管理に関する支援を行ってくれます。支援は永続的に実施されるものではなく、ジョブコーチによる支援を通して職場定着を図ることを目的としています。ただ、この支援は皆さんが支援を依頼するものではなく、事業主さんから希望するものであります。このような支援事業があるということを知っておきましょう。特例子会社には会社内に配置されていることもあります。